

## 目標達成計画

作成日: 平成 27 年 3 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	開所10年が過ぎ当初からの入居者も数名おられる。加齢と共に重度化している傾向にあるため、今後看取りに意向していく可能性が高いと考えている。家族や職員の不安を安心に変えていく施策が必要と思われる。	重度化指針は医療連携取得時に作成し、家族の意向や同意を得ているが、終末期における具体的な内容においても明示していく。	①法人として共通の内容に関しては各事業所間で相談や指示を仰ぎながら明示明文化する。 ②同法人の医師や看護師等に看取りのための心構えや対処方法等の指導を全職員対象に行い、知識や技術を得る事で不安無く落ち着いて対応できる様にする。	3～6ヶ月
2	4	地域において当施設に対する認識と理解がある程度出来て来ていると思うが開放行事等施設側からの発信がこの1～2年は少し停滞気味である。	家族や地域住民の理解や協力をより一層深める。	①運営推進会議の構成員に今以上の幅広い分野の方々が参加していただけるように地域自治会にも引き続き働きかけていく。 ②誰でも気軽に参加して頂ける企画を定期的実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。